

内閣府青年国際交流事業報告書 2021

令和 3 年度

日本・韓国青年親善交流事業

「日韓青年親善交流のつどいオンライン」

日本・中国青年親善交流事業

「日中代表ユースフォーラム」



内閣府

Cabinet Office, Government of Japan

序

内閣府では、日本と諸外国の青年の交流により、青年相互の友好と理解を促進するとともに、青年の国際的視野を広げ、次代を担うにふさわしい国際性を備えた健全な青年を育成することを目的として各種の青年国際交流事業を実施してまいりました。

「日本・中国青年親善交流事業」は、昭和53年（1978年）の日中平和友好条約の締結を記念し、日本と中国両国政府が共同して、昭和54年度から実施しているものであり、また、「日本・韓国青年親善交流事業」は、昭和59年の日韓両国首脳会談における共同声明の趣旨を踏まえ、昭和60年の日韓国交正常化20周年を機に、日本と韓国の両国政府による共同事業として昭和62年度から実施しているものです。両事業は、それぞれ日本と中国、日本と韓国の青年の交流を通じて、青年相互の友好と理解を促進し、日本青年の国際的視野を広げ、国際協調の精神のかん養と国際協力の実践力を向上させることにより、国際社会で指導性を発揮できる青年を育成するとともに、青年による社会貢献活動に寄与することを目的としています。

本事業は元々、日本の青年を中国及び韓国に派遣し、中国及び韓国の青年を日本に招へいするものですが、今年度はコロナ禍を巡る状況がいまだに予断を許さないことから、昨年度に引き続き、オンラインで開催することとしました。

本事業のプログラムでは、これからの新しい時代にリーダーシップを発揮できる青年の育成を図るため、日本と中国及び日本と韓国の青年によるディスカッションを中心としたオンライン交流をそれぞれ実施しました。

さらに、事業報告会を両事業共同で実施し、オンライン交流で得られた成果を報告するとともに、これまでの事業参加青年による経験や学びといった自身の成長を紹介する機会も設け、より多くの方々に両事業の魅力をお伝えするための広報を行いました。

こうした取組を通じて、参加者の皆様が交流を深め、今後の活動につながる学びを得て、将来にわたりますます活躍されるとともに、広く青少年の方々が本事業を含む国際交流活動への関心を高めていただくことを願っています。

本報告書は、今回のオンライン交流で行ったディスカッション等の様々な活動について記録したものです。この報告書を通じ、事業の意義を御理解いただくとともに、今後一層の御支援をいただければ幸いです。

最後に、本事業の実施にあたり、御協力いただいた関係各位に、心から御礼申し上げます。

令和4年3月

内閣府青年国際交流担当室長

黒瀬 敏文